

北海道胆振東部地震からの復興に向けて

北海道胆振東部地震の発災直後からこれまで、町民の生命や財産を守ることを最優先に、社会的な生活基盤である道路や上・下水道などのライフラインの復旧を進めてきましたが、今後は町民の生活再建を進めながら、並行して復旧から復興へと、将来を見据えた取組みを進めていく必要があります。

そのため、震災前より元気で魅力的な安平町の復興に向け、今後のまちづくりの基本的な取組みを示す計画として、『(仮称)安平町復興まちづくり計画(以下、復興計画)』を策定し、第2次安平町総合計画と一体的に推進していくこととしております。

なお、計画の策定に当たっては、平成31年2月に定めた安平町震災復興基本方針に基づきながら進めていくこととしています。

[基本方針]

町民・地域・企業・行政が総力を結集して、震災前よりも元気で魅力的な安平町の復興に向け、次の4つの基本方針に基づき復興計画を策定していきます。

- ①住まいと暮らしの再建
- ②災害に強いまちづくり
- ③産業・経済の再生
- ④未来へつなげる復興

町では、今後、町内4地区での懇談会や全世帯を対象としたアンケートなどを実施していきます。詳細が決まりましたら、その都度お知らせしますので、ご参加ご協力のほどお願いいたします。
問合せ 政策推進課 ☎2751



ヒグマとの遭遇に気を付けましょう!

4月下旬、札幌市や北広島市の市街地にてヒグマの目撃情報が相次ぎました。

また、町内では遠浅地区において、ヒグマと思われる足跡が確認されるなど、隣接自治体の苫小牧市でもヒグマの出没情報が報告されています。

北海道の山野に残っていた雪もそのほとんどが溶け、山菜採りに最適なシーズンです。

ヒグマは、山菜などを好んで食べる習性があり、山菜採り中に鉢合わせしてしまうという事案が毎年道内各所で発生していますので、山菜採りなどで山や林に入る際は、ヒグマとの遭遇に気を付けましょう。

山菜採りなどを行う際の注意!

- ①近隣のヒグマの出没情報を調べる
- ②行動が活発するとされる早朝や夕方の入山・入林を控える
- ③単独で行動せず複数名で行動し、声の届く範囲で行動する
- ④食べ物などのゴミ(袋や残飯など)を山野に捨てず持ち帰るなど

ヒグマの痕跡を発見したら!

最寄りの警察署や市町村自治体に連絡しましょう。

